

千葉市図書館おすすめブックリスト

読んでみよう

<中学生から>

あなたの心に豊かな読書体験が残るように、
図書館員が心をこめて本を選びました。

星の王子さま

サン＝テグジュペリ／作

内藤 濯／訳 岩波書店 1953年

砂漠に不時着した飛行士は、突然話しかけてきた小さな男の子の出現に驚く。それは、家ほどの大きさの星から地球へやってきた王子さまだった。世界中の人から愛される、永遠の名作。



詩のころを読む 岩波ジュニア新書

茨木 のり子／著

岩波書店 1979年

いい詩とは、ひとの心を解き放つ力をそなえているばかりか、生きとし生けるものへのいとおしみの感情をも誘いだしてくれる。詩人である著者が忘れがたい詩の数々を選びだし、情熱をこめて語る。詩の魅力を知るガイドになる一冊。



まだまだおすすめ
あります！

この本も読んでみよう

「あゝころはフリードリヒがいた」ハンス・ペーター・リヒター／作 上田 真而子／訳 岩波書店 1977年

「夏の庭—The Friends」湯本 香樹実／作 徳間書店 2001年

「きみの友だち」重松 清／作 新潮社 2005年

「科学と科学者のはなし 寺田寅彦エッセイ集」池内 了／編 岩波書店 2000年

「エンデュアランス号大漂流」エリザベス・コーディー・キメル／作 あすなる書房 2000年

千葉市図書館

中央図書館	043-287-3980	若葉図書館	043-237-9361
みやこ図書館	043-233-8333	緑図書館	043-293-5080
花見川図書館	043-250-2851	美浜図書館	043-277-3003
稲毛図書館	043-254-1845		

その他、分館・公民館図書室の情報や、各館の詳しい情報はホームページをご覧ください。



千葉市図書館 検索

精霊の守り人

上橋 菜穂子／作 二木 真希子／絵
偕成社 1996年

名用心棒として知られる女剣士バルサは、幼い皇子チャグムの命を救ったことがきっかけで、その身を預かることになる。異界の精霊の卵を身体に宿したために命を狙われるチャグムと、彼を守るバルサの運命を描く、壮大なファンタジー。

全10巻、外伝3巻。



ホビットの冒険

J.R.R.トールキン／作 瀬田 貞二／訳
岩波書店 1965年

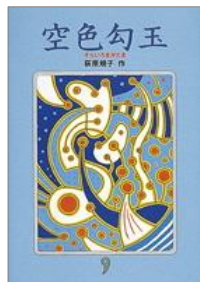
ひっこみ思案で気のいいホビット族のビルボは、大魔法使いガンダルフの推薦により、竜に奪われたドワーフ小人の宝を取り戻す旅に出る。古代北欧の伝承文学の要素を織り込んだ、ファンタジーの名作。続編は、「指輪物語」全6巻。



空色勾玉

おぎわら のりこ
萩原 規子 / 作
徳間書店 1996年

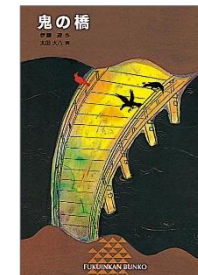
輝の大御神と闇の氏族とが烈しく争う戦乱の世。孤児の少女・狭也は、輝の宮で不思議な少年と出会ったことで、大きな戦いに巻き込まれていく。神々が地上を歩いていた古代日本を舞台に繰り広げられる歴史ファンタジー。全3巻。



鬼の橋

いとう ゆう おおた だいはち
伊藤 遊 / 作 太田 大八 / 画
福音館書店 2012年

平安時代、京の都。貴族の少年・^{たかむら}皇は、古井戸に吸いこまれ、冥界の入り口へ迷い込む。そこではすでに死んだはずの^{せいたいしょうくん}征夷大將軍が、鬼から都を護っていた。実在の平安貴族・^{おのたかむら}小野皇をモデルに、青年の成長を描いたファンタジー小説。



戦火の馬

マイケル・モーパング / 作 佐藤 見果夢 / 訳
評論社 2011年

第一次世界大戦前夜のイギリス。一頭の美しい馬ジョーイは、農場の少年アルバートと穏やかに暮らしていた。しかし、戦争が始まり、ジョーイは軍馬として戦場の最前線に送られる。ジョーイの目から見た戦争を描いた物語。



影との戦い ゲド戦記 I

ル＝グウィン / 作 清水 真砂子 / 訳
岩波書店 1976年

少年ゲドは、自分に魔法の能力があることを知り、修行を始める。得意になった彼は、禁じられた魔法で自らの「影」を呼び出してしまい、「影」との戦いに引き込まれていくことになる。大魔法使いゲドの生涯を語るシリーズ初巻。全6巻。



DIVE(ダイブ)!! 上

もり えと
森 絵都 / 作
KADOKAWA / 角川文庫 2006年

高さ 10 メートルから時速 60 キロで飛び込み、技の正確さと美しさを競う「ダイビング」。赤字経営のダイビングクラブに通う少年たちは、クラブの存続のため、オリンピック出場を目指す。少年たちの熱い闘いを、ドラマチックに描いた物語。全2巻。



西の魔女が死んだ

なしき かほ
梨木 香歩 / 作
新潮文庫 2001年

中学校に入ったばかりの「まい」は、学校へ足が向かなくなり、「西の魔女」こと大好きなおばあちゃんのところで過ごすことになった。豊かな自然の中で、おばあちゃんから魔女の手ほどきを受けながら、自分を取り戻していく少女の物語。



サマータイム

さとう たかこ
佐藤 多佳子 / 作
新潮文庫 2003年

11 歳のぼくと、姉の佳奈は、左腕を失った少年・広一に出会った。三人の出会いが織りなす、友情や恋愛の特別な一瞬を、目に浮かぶような季節の情景と共に描く。多くの人気作を持つ著者のデビュー作。



モモ

ミヒヤエル・エンデ / 作 大島 かおり / 訳
岩波書店 1976年

町はずれの円形劇場跡に住む、不思議な少女・モモ。あるとき、町に奇妙な灰色の男たちが現れ、町の人たちの時間を盗み始めた。モモは時間を取り戻すため、時間どろぼうと対決する。時間の真の意味を問う名作。

